

令和3年8月

沖縄県学生献血推進協議会 七夕献血キャンペーン

7月4日にイーアス沖縄豊崎にて沖縄県学生献血推進協議会(学生ボランティア)による七夕献血キャンペーンが実施されました。

七夕献血は毎年献血推進協議会のメンバーが中心となり企画・実施しているもので、今年で7回目の開催となります。

今年は、梅雨が明けた直後の日曜日で32℃を超える猛暑の中での開催となりました。



学生による献血呼びかけの様子

学生らは浴衣姿でメッセージボードを持ち、来場者へ献血への協力を呼びかけました。

献血会場では、正午の受付開始直後から、多くの献血協力者が列をなし、最終的には400mL献血で79名のご協力をいただきました。



献血会場の待合スペース

医療従事者への感謝のメッセージ贈呈式

7月16日に、首里中学校福祉委員会の皆さんが県支部を訪問し、医療従事者への感謝の気持ちを綴ったメッセージ集を沖縄赤十字病院の看護師に手渡しました。

この企画は福祉委員会のメンバーが立案し、校内に募集場所を設置し、生徒が書き寄せたもので、総数は300件を超えるものとなります。



贈呈式での記念撮影

贈呈後、普段接することの少ない看護師に対し、生徒から様々な質問がかけられ、予定時間を大きく超えての交流がなされました。

メッセージには、「皆のためにありがとうございます。皆さんに負担をかけないように、消毒・手洗いを徹底して継続します」など、コロナ感染予防への決意の言葉などがありました。



色とりどりに装飾されたメッセージ